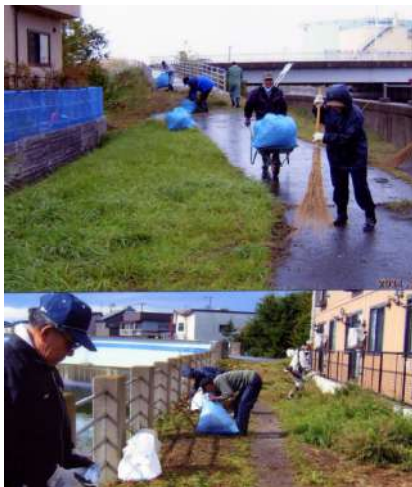




## “沖館川流域のクリーン作戦” に 延べ 150人参加

### ○10月2日(日) 雨降りなかを決行

この日、生憎雨風混じりの天候となりましたが、沖館川流域の担当各町会参加者達は、黙々と雑草刈り等に精を出し汗かきました。一方、沖館川を考える会・東北森林管理局及び始めて参加の青森市森林博物館は夫々9月末頃に実施し、刈草・ゴミ類を自己処分しました。



担当 11 町会と会・局・館の約 150 人の皆々様のご活躍によって、川の遊歩道もお蔭様できれいに歩き易くなり、クリーン作戦を無事終了することが出来たことを、加川会長以下事務局一同深く感謝しております。



### ○県土河川砂防課長の現場激励と県民局の対応

・10月2日前10時頃、青森県県土整備部西村河川砂防課長さんが川土手の草刈り作業現場を巡回し激励されました。次いで11時、沖館市民センターで西村課長ご指導のもと、加川会長・寺嶋副会長・菅原理事が“川をきれにする活動を広く市民に普及させるには”などをテーマとして、約1時間有意義な意見交換を行いました。

・一方、東青地域県民局地域整備部河川砂防施設課からは、当会が要望した70%入りゴミ袋500枚と軍手150双の事前提供があり、また10月3日に刈り草・ゴミ類を12ヶ所の集積場所から素早く撤去運搬しており、これを確認済みです。



・つまりは、当会が昨年9/15「青森県ふるさとの水辺サポーター制度」へ加入した賜物と信じておりますが、今後も行政当局と一体となってより効果的な結果を出したいものです。

**事務局から** クリーン作戦実施の状況写真は、誌面・技術面等から全部紹介出来ず、また考える会・森林局・博物館では今年春にも草刈りを行ったようですが、現場写真を組入れられず残念であり、かつお詫び申し上げます。今後、会報についての皆様のご意見や希望などお寄せ下さい。(寺嶋副会長 Tel 783-5007)